



概要

- [概要 \(1 ページ\)](#)

概要

Cisco Nexus 9364C-GX スイッチ (N9K-C9364C-GX) は、データセンター内のスパインリーフ APIC 導入向けに設計された 2 ラック ユニット (RU) の固定ポート スイッチです。

このスイッチには、次のポートがあります。

- 64 個の 100 ギガビット QSFP28 ポート
- 2 個の管理ポート (1 個の RJ-45 ポートおよび 1 個の SFP ポート)
- コンソール ポート X 1
- 1 個の USB ポート

ポートの考慮事項：

- 奇数番号のポート (つまり、行 1 のすべてのポート) はブレイクアウトをサポートしません。行 2 の偶数番号のポートは無効になります。これは 1/1~60 に適用されます。
- 最後の 2 つのポート (1/63~64) は、デフォルトのファブリックリンク用に予約されています。これらのポートは、以下で説明するように、ほとんどの検出に関する考慮事項に使用されます。
- 1/61~62 はダウンリンク ポートに変換できますが、ブレイクアウトはサポートされていません。これは、1/61~64 が ASIC の同じ MAC クワッドに属し、同じ MAC クワッドにブレイクアウトポートと非ブレイクアウトポートを混在させることができないためです。
- この MAC クワッドあたり 4 ポートの考慮事項は、1/1~60 にも適用されます (たとえば、1/1 がブレイクアウト対応の場合、1/3 もブレイクアウト対応にする必要があります。- 1/2 および 1/4 は error-disabled です)。



- (注) ポート1~64の場合、4個のポート(1-4、5-8、9-12など「クアッド」と呼ばれます)はすべて、固定の速度で動作します。つまり、4個のポートすべてが10G、40Gまたは100Gで動作します。このスイッチはクアッド形式の混合速度はサポートしていません。

ブレイクアウト情報については、『[Cisco APIC Layer 3 Networking Configuration Guide](#)』を参照してください。

リーフ/スパイン ロールの考慮事項：

- このスイッチのデフォルト ロールは、リーフ スイッチとしてのロールです。
- デフォルトのファブリックリンク (1/48~64) は、別のスイッチ経由で最初のスイッチ検出に使用する必要があります。
- スイッチをデフォルトのロールから変更するには、次の手順を実行する必要があります。ノードはファブリックインベントリ ビューで検出されたデバイスとして表示され、スイッチのロール (スパインまたはリーフ) を設定する必要があります。スイッチは自動的に再起動します。構成されたロールでアップします。
- デフォルトのスパイン (つまり、Nexus9316D-GXなどのデフォルトでスパインであるデュアルロールスイッチ) を APIC に直接接続する場合、リーフへのロールの変更は、再起動と同様に APIC によって自動的に実行されます。その後、「登録保留中のノード」にノードが表示されますので、ノードを登録する必要があります。

ディスカバリの考慮事項：

- APICによるリーフ検出：完全に適合したAPICをデフォルトのダウンリンクポート (1~62) のいずれかに接続します。
- スパインによるリーフ検出：検出されたスパインをデフォルトのファブリックリンク (63~64) のいずれかに接続します。
- リーフによるスパイン検出：検出されたリーフをデフォルトのファブリックリンク (63~64) のいずれかに接続し、スイッチをスパインに変換します (再起動が必要です)。
- リーフによるサブリーフ検出：検出されたリーフをデフォルトのファブリックリンク (63~64) のいずれかに接続します。
- IPN によるマルチポッド (ポッド2+) の最初のスパイン検出：IPN をデフォルトのファブリックリンク (63~64) のいずれかに接続します。スパインに少なくとも1つのリーフノードが接続されていることを確認します。

このスイッチには、次のユーザによる交換が可能なコンポーネントが含まれています。

- 次のエアーフローを選択できるファン モジュール (4 個：動作用に 3 個、冗長性のため 1 個 [n+1])：
 - 青色のカラーリングが付いたポート側排気ファンモジュール(NXA-FAN-160CFM2-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気ファンモジュール(NXA-FAN-160CFM2-PI)

- 次の選択肢がある電源モジュール（2 個：動作用に 1 個、冗長性のため 1 個（1+1））
 - 青色のカラーリングが付いた 2000-W ポート側排気 AC 電源モジュール (NXA-PAC-2KW-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 2000-W ポート側吸気 AC 電源モジュール (NXA-PAC-2KW-PI)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 2000-W ポート側吸気 HVAC/HVDC 電源モジュール (NXA-PHV-2KW-PI)
 - 青色のカラーリングが付いた 2000-W ポート側排気 DC 電源モジュール (NXA-PDC-2KW-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 2000-W ポート側吸気 DC 電源モジュール (NXA-PDC-2KW-PI)

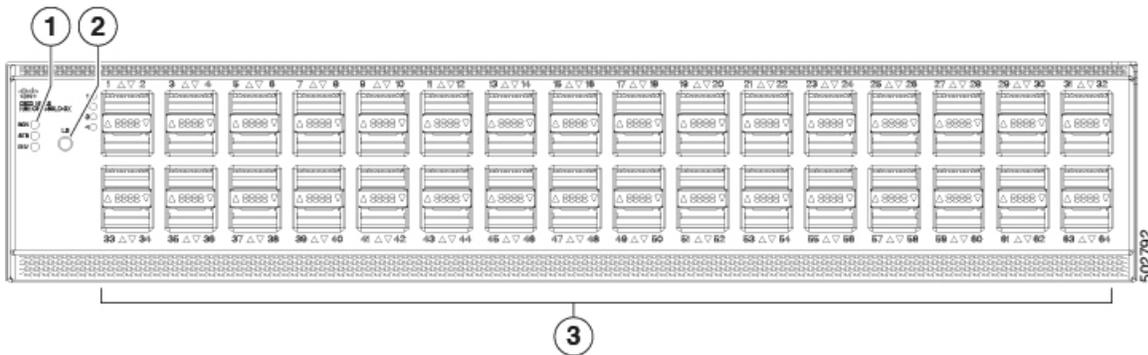


(注) 電源モジュールは同じ種類でなければなりません。AC、DC、HVAC/HVDC 電源モジュールを混在させないでください。



(注) すべてのファンモジュールと電源モジュールは、エアフロー方向が同じでなければなりません。

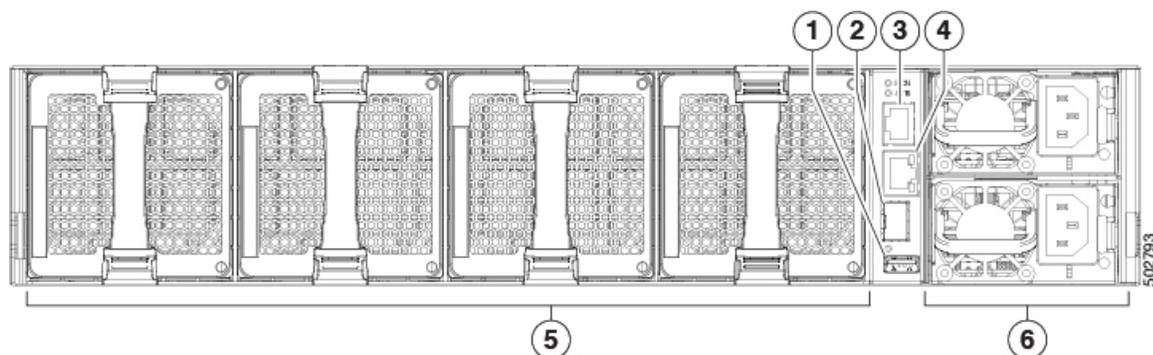
次の図は、シャーシのポート側のスイッチ機能を示します。



1	ビーコン (BCN)、ステータス (STS) および環境 (ENV) LED	3	64 個の 100 ギガビット QSFP28 ポート
2	レーン選択ボタン		

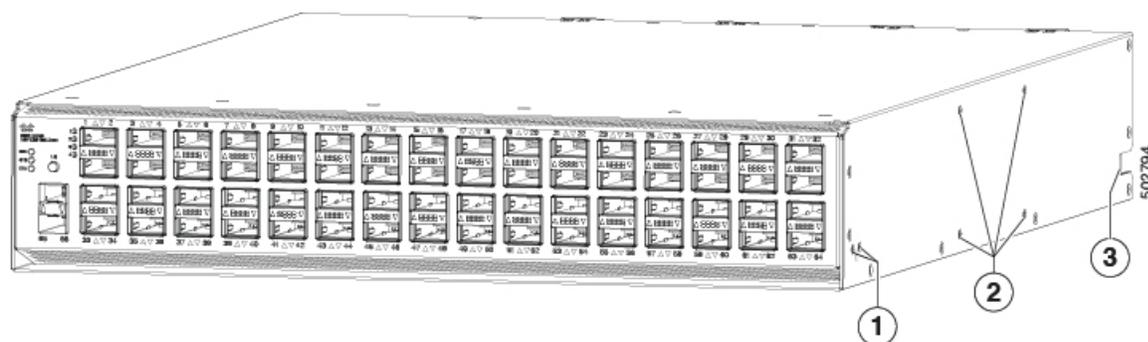
このスイッチでサポートされるトランシーバ、アダプタ、およびケーブルを確認するには、『Cisco トランシーバモジュール互換性情報』を参照してください。

次の図は、シャーシの電源モジュール側のスイッチ機能を示しています。



1	USB ポート (1)	4	管理ポート (1—SFP 光ポート)
2	コンソール ポート (1)	5	1 (左) ~ 4 (右) の番号が付いたスロットがあるファンモジュール (4)
3	管理ポート (1—RJ-45 銅線ポート)	6	1 (上部) および 2 (右) の番号が付いたスロットがある電源モジュール (1 個または 2 個) (図は AC 電源モジュール)

次の図は、シャーシの側面を示します。



1	フロントマウントブラケット (4 支柱ラックの設置) のネジ穴	3	シャーシの電源モジュールの端を下部支持ブラケットにロックするためのシャーシの両側にあるノッチ (4 支柱ラックの設置)。
2	センターマウント ブラケット (2 支柱ラックの設置) のネジ穴		



(注) DIMM アップグレード用のアクセス パネルはシャーシの下側にあり、プラス平頭ネジ、M3x0.5x4mmL、CSwZNwPAT、121' を使用します。

ポートをホットアイルに配置するか、コールドアイルに配置するかに応じて、ポート側吸気エアフローまたはポート側排気エアフローのファンと電源モジュールを発注できます。ポート側吸気エアフローの場合、ファンと AC 電源モジュールには赤紫色のカラーリングがあり

ます。ポート側排気エアフローの場合、ファンと AC 電源モジュールには青色のカラーリングがあります。

ファンと電源モジュールは現場交換可能です。他のモジュールが取り付けられて稼働している限り、動作中にファンモジュールまたは電源モジュールを1個交換できます。取り付けられている電源モジュールが1個だけの場合、元の電源モジュールを取り外す前に空きスロットに交換用の電源モジュールを取り付けることができます。



(注) ファンと電源モジュールはすべて、同じエアフロー方向になっていなければなりません。そうでない場合、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。



注意 スイッチにポート側吸気エアフロー（ファンモジュールの場合は赤紫色のカラーリング）がある場合、ポートはコールドアイルに配置する必要があります。スイッチにポート側排気エアフロー（ファンモジュールの場合は青色のカラーリング）がある場合、ポートはホットアイルに配置する必要があります。空気取り入れ口をホットアイルに配置すると、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。